# Vキッズ治療の流れ(歯科医院編)

- ① 説明紙芝居に沿って説明する
- ② 3歳で乳歯列期が完成した際の、正常乳歯列の状態をお伝えする

現代の子供達のカリエスは減少していますが、実は不正咬合は増加しているんです。 お子様の咬合状態はいかがですか?

将来の綺麗な歯並びとお子様の健全な成長発育の為に、3歳から出来る事があります

Vキッズ装置は就寝中にのみ装着する装置で、就寝中の呼吸の確保、鼻呼吸になる事での十分な酸素供給、睡眠の質の向上(就寝中、成長ホルモンの分泌、記憶の定着など様々な事柄がおこなわれています) さらに上顎に負荷を与えることにより、上顎、前頭前野、を成長させる役割があります

(上顎は6歳で80 ~ 90パーセント成長するといわれています)

なによりも子供が装着を嫌がらない。むしろ自ら入れたがる装置です

(製造元 V キッズ事務局過去 5000 人以上調べ 2022.11 現在)

V キッズ治療の流れ・価格をご説明

#### 【集客】

※3歳で来院していなくても、祖父母・両親・兄弟に付き添っている低年齢児。Vキッズポスターや3つ折りチラシの掲示

#### V キッズスタート

・同意書

- ・子どもの生活習慣チェックシート
- ・お子様の睡眠負債チェックリスト
- •口腔育成検診項目(歯科医院で決めた項目)
- ・筆圧チェック(4歳から)

#### 検診頻度

•1, 2カ月に1回 ・保険にて検診する もしくは 保険+自費

#### 検診時調整

・咬合調整 ※E が強く当たっていないか? ※左右対称に当たっているか?・内面調整 ※内面がゆるくないか? (ウォッシュ動画) 痛い部分があれば削る

#### 使用期間

- •3, 4歳 ••••2年
- ・5, 6歳・・・・1年 永久歯萌出スピードにより異なる

2~2が半分以上萌出してくると、Vキッズの厚みが保持できず破折の原因となるので、使用期間前でも終了する

※期間終了後は、V キッズを外して経過観察するか、次の手段(プレオルソ、拡大床など)へ移行する

# Vキッズ治療の流れ (患者様)

1 V キッズ治療相談 (お子様とお越しください)

約 30 分

無料

V キッズ治療の目的・使用期間・費用などのご説明

2 検査・資料取り

約 30 分

11,000 円

V キッズ治療に必要な検査を行います

写真撮影・レントゲン・子供ロコモチェック 等

なるべく、身体のラインが分かるシンプルな服装でお越しください

3 診断・説明

約30分 Vキッズ装置 77,000円

ご説明・治療方針・期間・コンビネーション治療(機能矯正)を含めた費用の確認・歯の型取り

4 治療開始

注意事項・使い方のご説明

基本的な治療の流れ

月1回検診

V キッズの調整・経過資料撮影・Vキッズトレーニング(Vトレ)(お口と身体)

虫歯チェック・歯磨き指導・予防処置・フッ素塗布など

5 治療の終了について

V キッズ治療期間は 2 年となります

Vキッズ治療期間終了後、機能矯正に移行する場合は、矯正料金よりVキッズ治療費を差し引かせて 頂きます。

## Q 日中使用してはいけませんか?

A 基本的には就寝時のみの使用です。日中の装着は紛失、破損の原因となりますのでご使用をお勧めしておりません。

自宅にいる時、保護者の方の管理のもと、使用する事は構いません。

V キッズ(ジュニア)は長時間使用することで効果が高まるものではなく、睡眠時の呼吸の確保とメカニカルストレス(機械的負荷)を目的としています。

## Q V キッズ(ジュニア)をつけるのを嫌がります

A V キッズ(ジュニア)はストレスフリーな装置です。 装置を付けたがらない理由があります。無理に装着せずに使用を中止して当院までご連絡ください。

#### Q カチャカチャと遊んでしまいます

A 舌が下がっているお子様は舌先で装置をカチャカチャしてしまいます。 1ヶ月ほどでなくなりますが、破損の原因にもなりますので、本人にも壊れるのでカチャカチャしないよう に促し、寝る直前に装着してください。

#### Q 朝に外れてしまっています

A 最初の 1 ヶ月は朝に外れている場合も珍しくありません。 舌が下がっていたり、指しゃぶりの癖のあるお子様は特に外れる場合がありますが、ほとんどの場合は 三ヶ月以内に、朝まで装着できる様になります。

#### Q 歯並びが変化しないのですが

A Vキッズ(ジュニア)は育成装置です。矯正装置のように歯並びを良くする装置ではありません。 お子様の成長力を引き出して成長を促す事で、歯が並びやすい環境を作ります。 結果として歯並びが改善することもあります。

お口の中に装着するので、どうしても歯並びに目が行きやすくなりがちですが、V キッズ(ジュニア)の効果は睡眠の質が良くなることで様々な生活習慣の改善が最初の六カ月頃までに現れてきます。 お子様の変化をよく観察してみてくださいね。

## Q イビキが改善されません

A 使い始めてすぐにイビキが改善されるお子様もいらっしゃいますが、3 ヶ月ほどで改善されるお子様もいらっしゃいます。

お子様それぞれの成長のスピードがありますので、歯科医院で定期的に V キッズ(ジュニア)を調整してもらいましょう。

# Q 乳歯がぐらぐらしてきました

A 乳歯がぐらぐらしてくると、装着を嫌がる場合もあります。 その時は使用を中止し、歯科医院で調整してもらいましょう。

## 【 収益面でのメリット 】

- 1. Vキッズ治療は3歳~可能なので、経過観察でおわらせていた患者様へのアプローチが出来る装置である
- 2. 3歳でも嫌がらずに装着する
- 3. 検診時、調整が咬合調整のみなので、DH 枠の予約で OK
- 4. 装置がある事で定期検診に来院する確率が増える
- 5. 装置がある事でトレーニングも行う(意識づけ)
- 6. Vキッズ装置はなるべく安価で導入し、機能矯正につなげられる患者様の増加(ストック) (機能矯正価格を少しアップ)
- 7. Vキッズ装着中に、モンスターやクレーマー気質のある方を選別できる

## 【 診療に関してのメリット 】

- 1. 将来、機能矯正(矯正)が必要なお子様が、最初にVキッズ装置を就寝時に装着する事で、お口に装置を入れる事への抵抗が無くなり、機能矯正や後の矯正手段への移行がスムーズになる
- 2. 口腔容積を広げる事で、睡眠時の呼吸(酸素)の確保、上顎への持続的な負荷 それにより生活習慣(朝の寝起き、食事、運動)などに変化が見られ、姿勢、身長など にも変化がみられる
- 3. 低年齢児から、鼻呼吸や舌の位置を教える事で、本格的な MFT を行うときに、本人に 認識ができ、本人・DH・保護者が楽に指導できる
- 4. 長期に渡り来院する事で、保護者の方も一緒に通院し始めるケースも多い(ファミリー 通院)
- 5. 乳歯列期で負荷をしっかりと与えたお子様は、永久歯の歯軸が傾斜しないケースが多くみられる
  - 乳歯列期で改善しなかったディープバイトも永久歯の健全な萌出で改善されるケースが多く見受けられる